

1

次の計算をしましょう。わり算はわり切れるまで計算しましょう。

(1) $37 + 48$

(2) 4.3×6

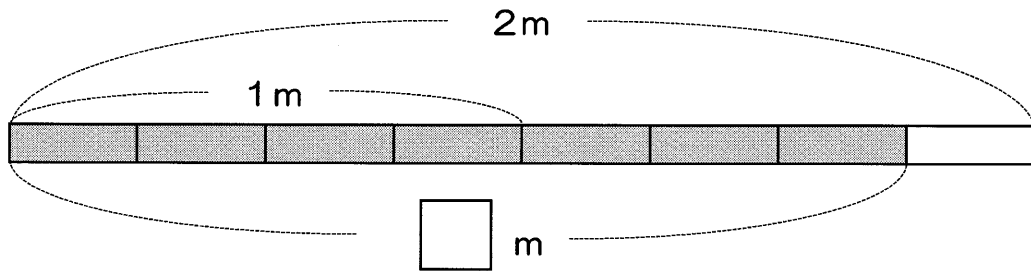
(3) $252 \div 42$

(4) $1\frac{3}{7} - \frac{4}{7}$

2

次の問題に答えましょう。

- (1) 下のテープの色がついた部分の長さを分数で書きましょう。



- (2) にあてはまる数を書きましょう。

① 0.57を 倍した数は57です。

② 72549を^{ししやごにゆう}四捨五入して、千の位までのがい数にすると、 です。

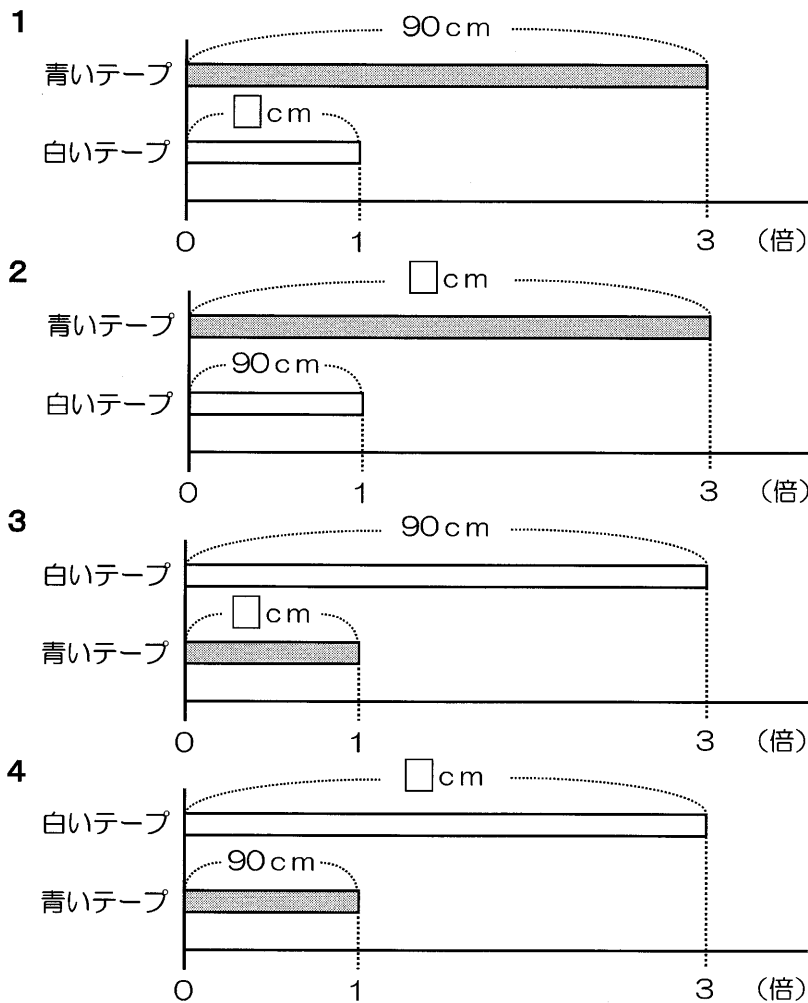
3

白いテープと青いテープがあります。その長さについて次のことが分かっています。

白いテープの長さは90 cmです。

白いテープの長さは、青いテープの長さの3倍です。

(1) 2本のテープの長さの関係を図で表すとき、下の 1 から 4 のどの図が正しいですか。正しい図の番号を書きましょう。

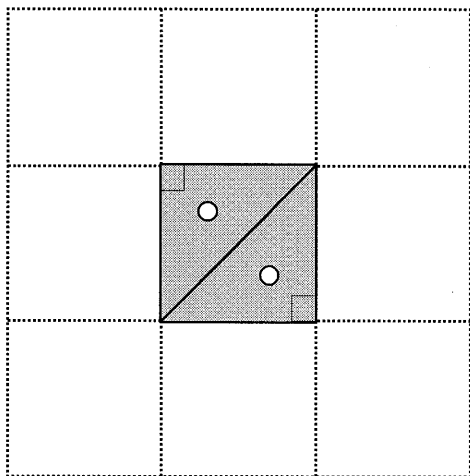
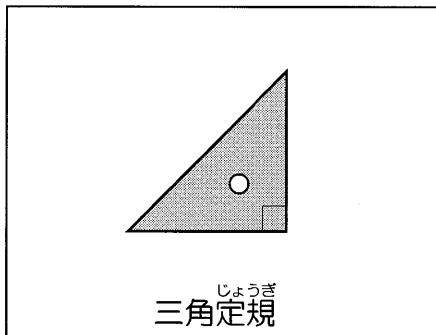


(2) 青いテープの長さを求める式を書きましょう。
ただし、計算の答えを書く必要はありません。

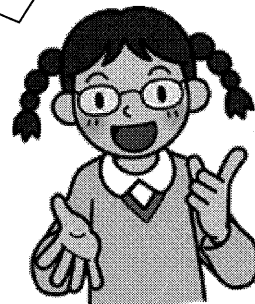
4

次の問題に答えましょう。

(1) 下の三角定規^{じょうぎ}を何枚か使うと、いろいろな形をつくることができます。



たとえば、三角定規^{じょうぎ}を2枚使うと、このように正方形をつくることができます。



では、この三角定規^{じょうぎ}を使ってできない図形はどれでしょうか。
(ただし、三角定規^{じょうぎ}は何枚使ってもかまいません。)

下の 1 から 4 の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 長方形
- 2 正三角形
- 3 平行四辺形
- 4 台形

(2) 平行な2本の直線には、次のような特ちょうがあります。

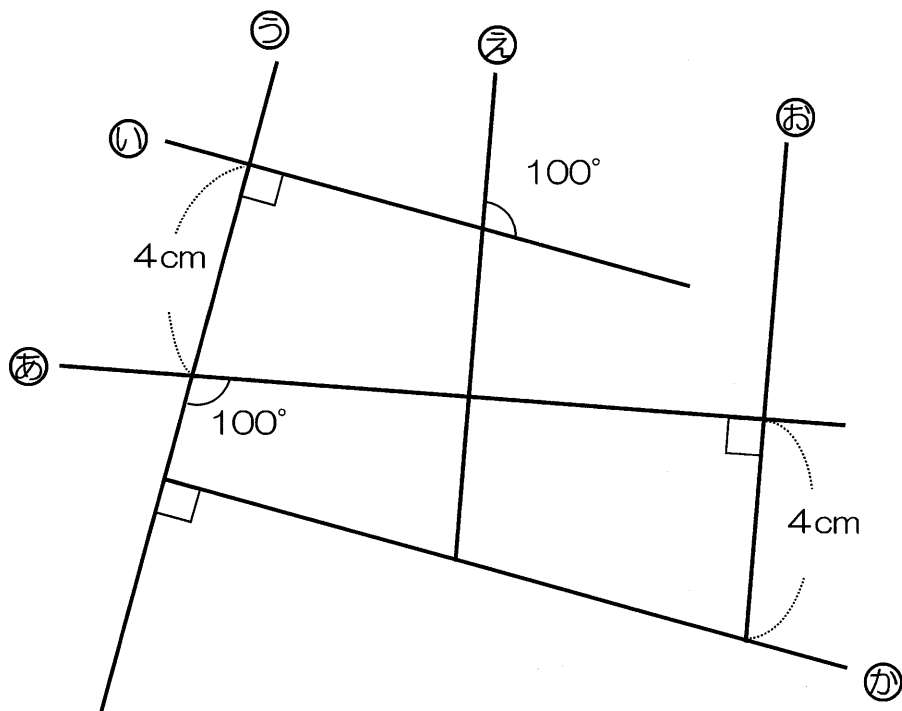
平行な2本の直線の特ちょう

- 1 平行な2本の直線のはばは、どこをはかっても等しい。
- 2 平行な2本の直線は、どこまでのばしても交わらない。
- 3 1本の直線に垂直な2本の直線は、平行である。

では、下のように交わっている6本の直線㉠から㉡があります。

下の図から、直線㉠と㉡が平行の関係にあることがわかります。

その理由は、上の **平行な2本の直線の特ちょう** の中のどの特ちょうから分かりますか。上の **1** から **3** の中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



(3) ひし形には、次のような特ちょうがあります。

ひし形の特ちょう

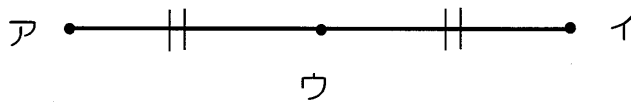
- 1 向かい合った辺は、平行である。
- 2 2本の対角線は、^{すいちよく}垂直に交わる。
- 3 向かい合った角の大きさは等しい。
- 4 2本の対角線は、それぞれのまん中の点で交わる。
- 5 4つの辺の長さは、すべて等しい。

これらの特ちょうから、ひし形の作図の仕方を考えました。

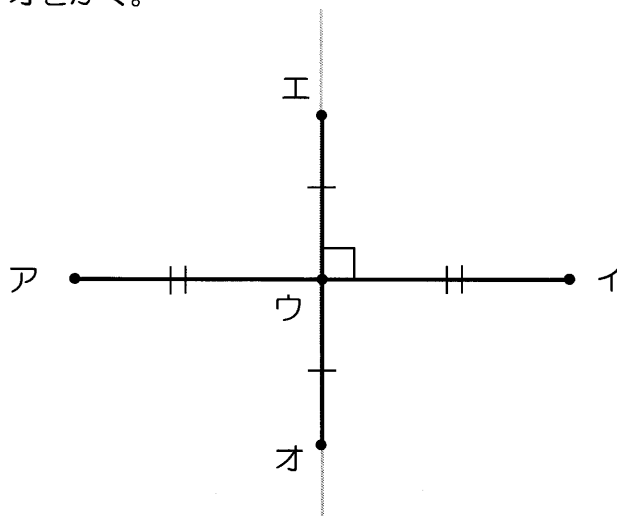
① 10 cmの直線アイをかく。



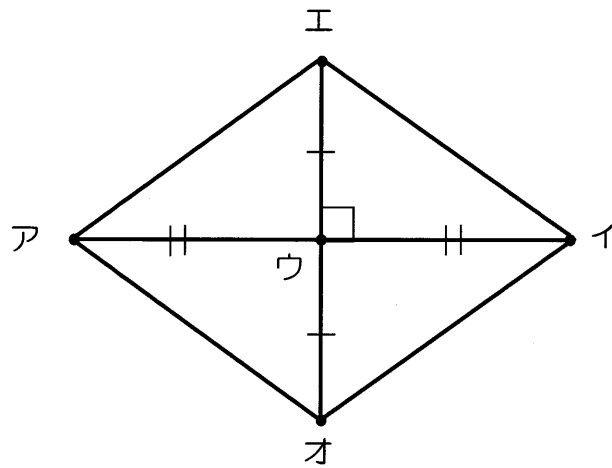
② 点アから5 cmのところを直線アイのまん中の点となるので、そこに点ウをかく。



③ 点ウを通る^{すいちよく}垂直な直線をかき、ウからそれぞれ3 cmのところを点エ、オをかく。



④ 点ア, エ, イ, オを下のように直線で結んで完成。



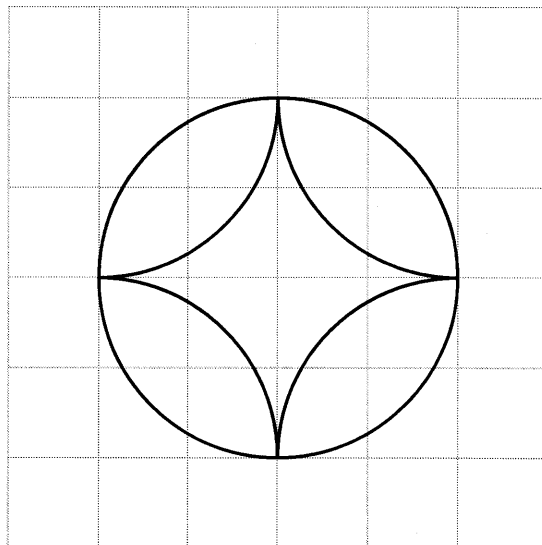
この作図の仕方は左の

ひし形の特ちょう

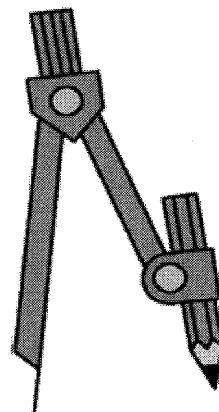
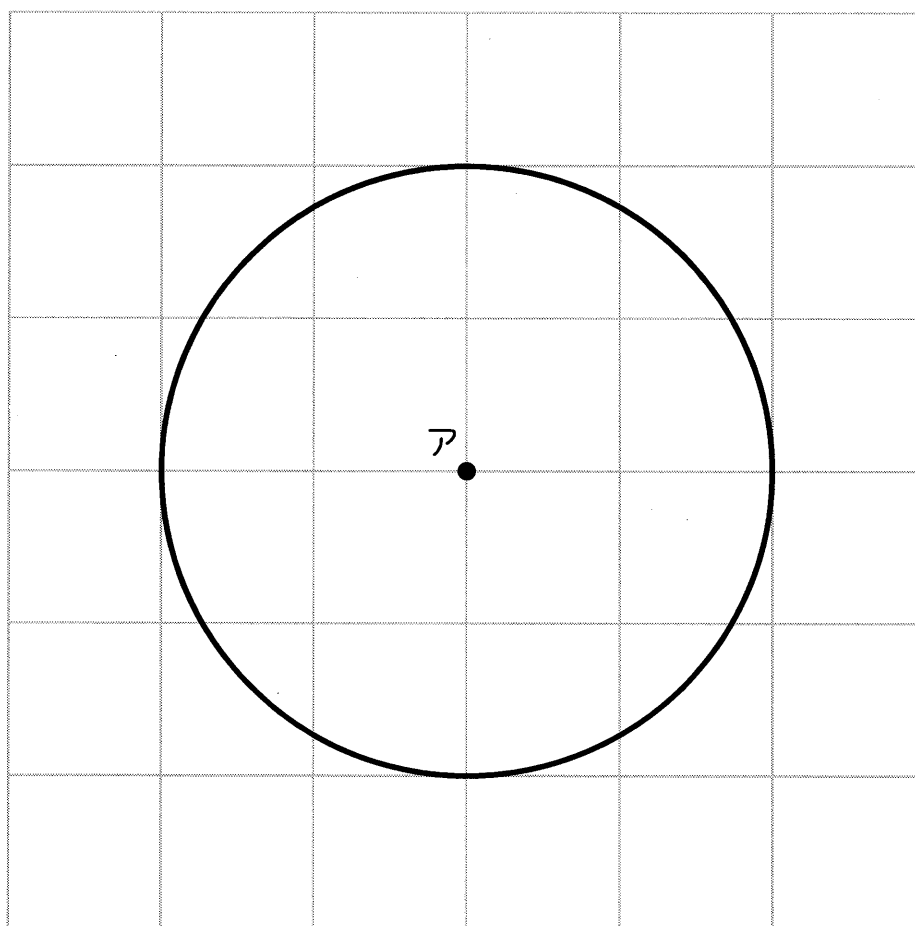
 のうち2つを使っています。

1 から 5 の中から 2つ選んで, その記号を書きましょう。

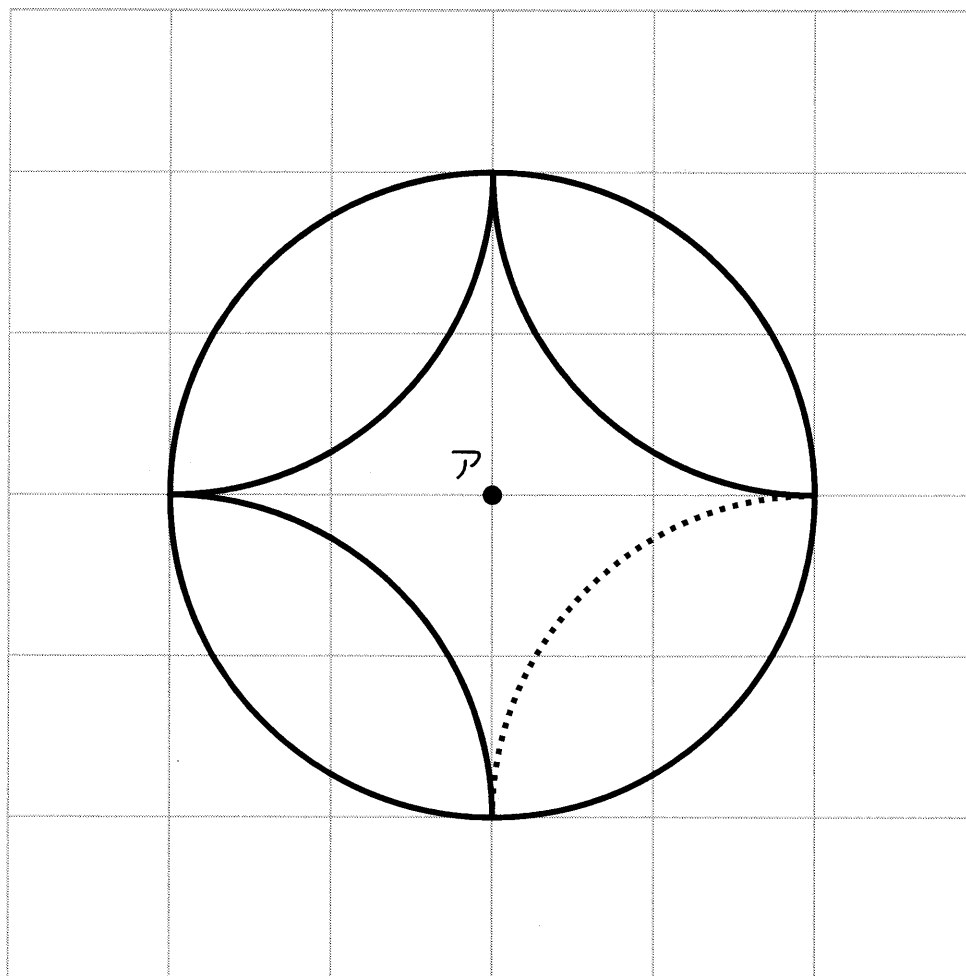
(4) 右のようなもようを、^{ほうがんし}方眼紙に
コンパスを使ってかきます。



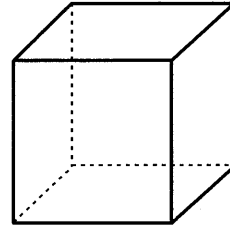
まず、点アの位置にコンパスのほりをさして、外側の円をかきました。



では、下の の部分をかくには、^{ほうがんし}方眼紙のどこにコンパスのほりをささないといけないでしょうか。点アのようにかい答用紙の^{ほうがんし}方眼紙に点イをかきましよう。

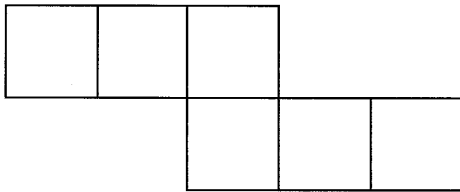


(5) 右のような立方体のでん開図を考えています。

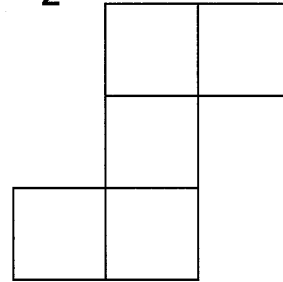


てん開図として正しいものを 1 から 4 の中から すべて選んで, その番号を書きましょう。

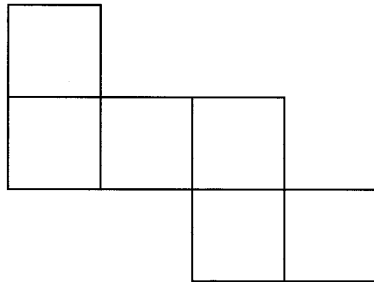
1



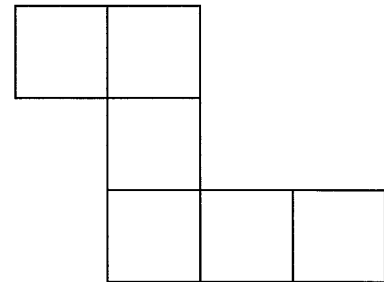
2



3



4



5

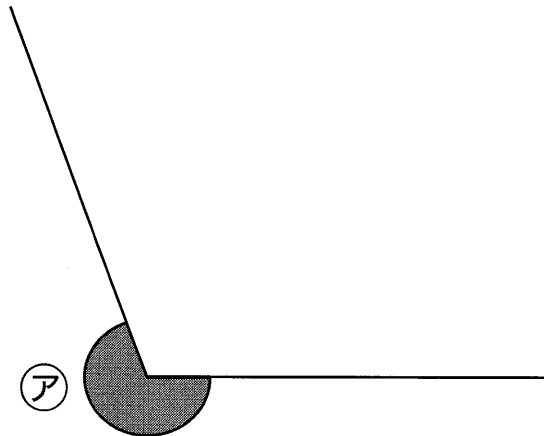
次の問題に答えましょう。

(1) にあてはまる数字を書きましょう。

$$3\text{ kg } 65\text{ g} = \text{ g}$$

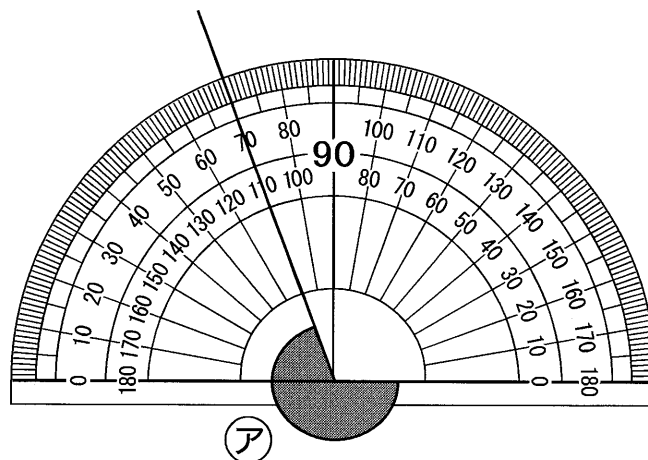
(2) ㊦の角の大きさをはかります。

① まず、㊦の角の大きさについて見当をつけます。㊦の角の大きさとして正しいものを、下の 1 から 4 の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



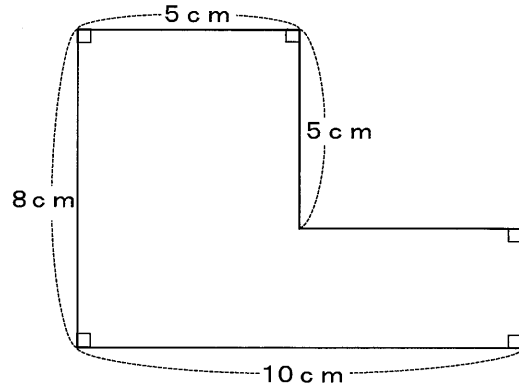
- 1 0° より大きく、90° より小さい。
- 2 90° より大きく、180° より小さい。
- 3 180° より大きく、270° より小さい。
- 4 270° より大きく、360° より小さい。

② 角 ㊦の大きさは何度ですか。答えを書きましょう。



(3) 次の問題に答えましょう。

① 右のL字型の面積を求めます。



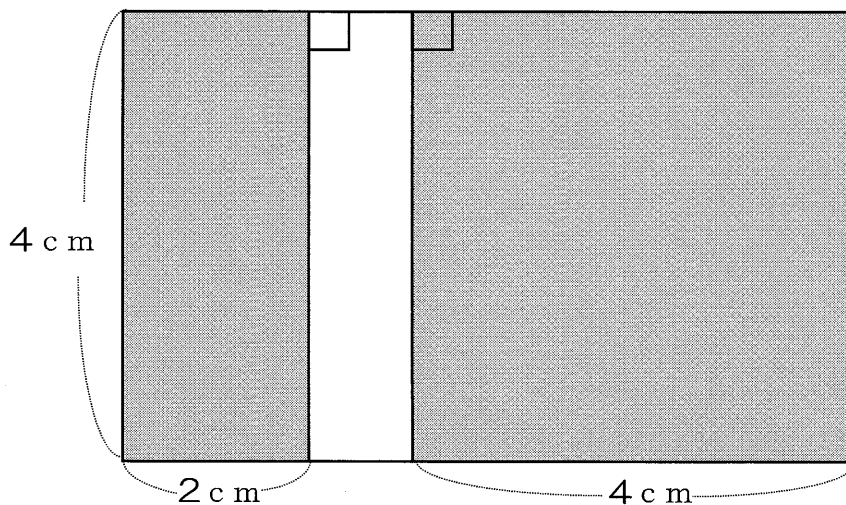
このL字型の面積は下のような考え方で求めることができます。

上の図は左の図のように正方形アと長方形イを組み合わせた図になると考えます。
正方形アと長方形イのそれぞれの面積を求めて、2つの面積をたすと上のL字型の面積を求めることができます。

この考え方を表す式を下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

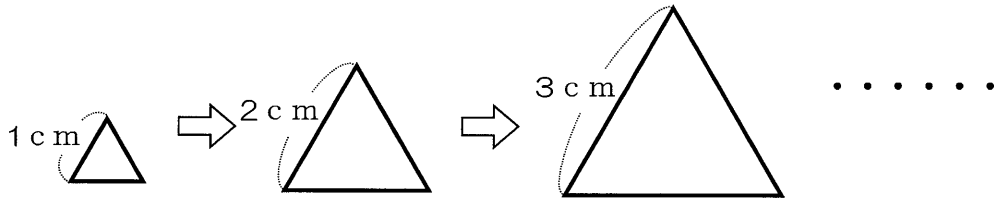
- 1 $5 \times 5 + 8 \times 10$
- 2 $5 \times 5 + 3 \times 10$
- 3 $8 \times 5 + 3 \times 5$
- 4 $8 \times 10 - 5 \times 5$

② 下の長方形の色のついた部分の面積を求める式と答えを書きましょう。



6

正三角形の1辺の長さ (\bigcirc cm) と、周りの長さ (\square cm) の関係を調べます。



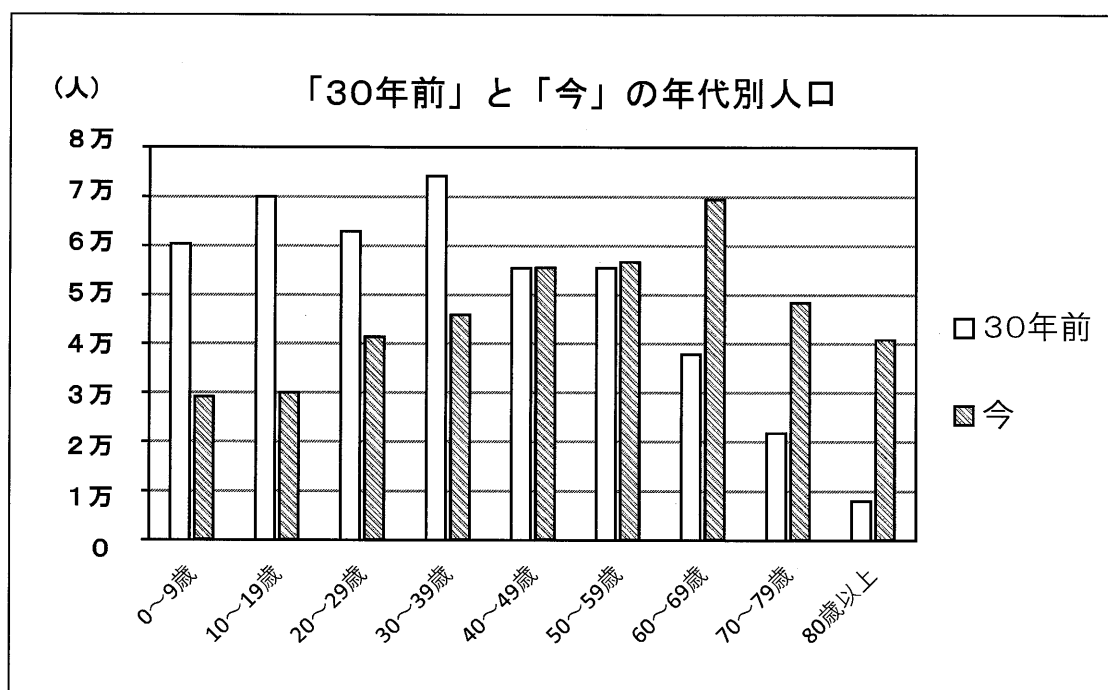
- (1) 1辺の長さを1 cmずつふやしたときの、周りの長さのかわり方を、下のよう
な表にまとめます。表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

1辺の長さ (\bigcirc cm)	1	2	3	4	5	
周りの長さ (\square cm)	3					

- (2) 1辺の長さを \bigcirc cm, 周りの長さを \square cmとして、 \bigcirc と \square の関係を式に表しま
しょう。

7

下のぼうグラフは、A市の「30年前」と「今」の年代別人口を表しています。



(1) 「30年前」と「今」の人口で、一番差が大きいのはどの年代ですか。下の 1 から 4 の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

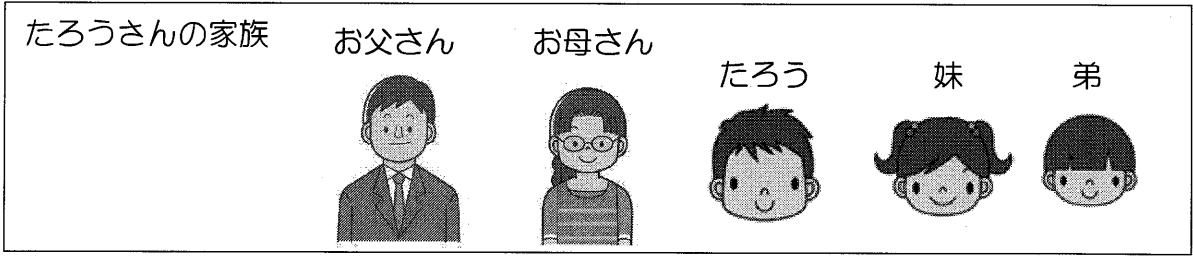
- 1 0～9歳
- 2 10～19歳
- 3 60～69歳
- 4 80歳以上

(2) このグラフから分かることを、下の 1 から 4 の中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0～9歳の人口は、「今」が「30年前」のおよそ半分になっている。
- 2 30～59歳の人口は、「30年前」も「今」もあまり変わっていない。
- 3 19歳以下の人口は、「今」が「30年前」よりへっているので、公園の数も「30年前」よりへっている。
- 4 「30年前」とくらべると、「今」は39歳以下の人口は大きくへり、60歳以上の人口は大きくふえている。

1

小学校5年生のたろうさんは、お父さんとお母さんと小学校4年生の妹と5才の弟の5人家族です。



たろうさんの家族は、日曜日に、バスに乗って遊園地に行くことになりました。バスの料金表は、下のとおりです。

バスの料金表

	料金
大人（中学生以上）	大人料金
子ども（6才以上12才未満）	子ども料金（大人料金の半額 ^{がく} 。10円未満は切り上げ）
幼児（1才以上6才未満） ^{よう}	大人1人につき、幼児2人まで無料
乳児（1才未満） ^{にゅう}	無料

たろうさんの家の近くのバス停から、遊園地までのバスの料金は、大人1人あたり360円です。

たろうさんは、遊園地までの家族全員のバスの合計料金を、次のように考えました。



家族全員のバスの合計料金は、

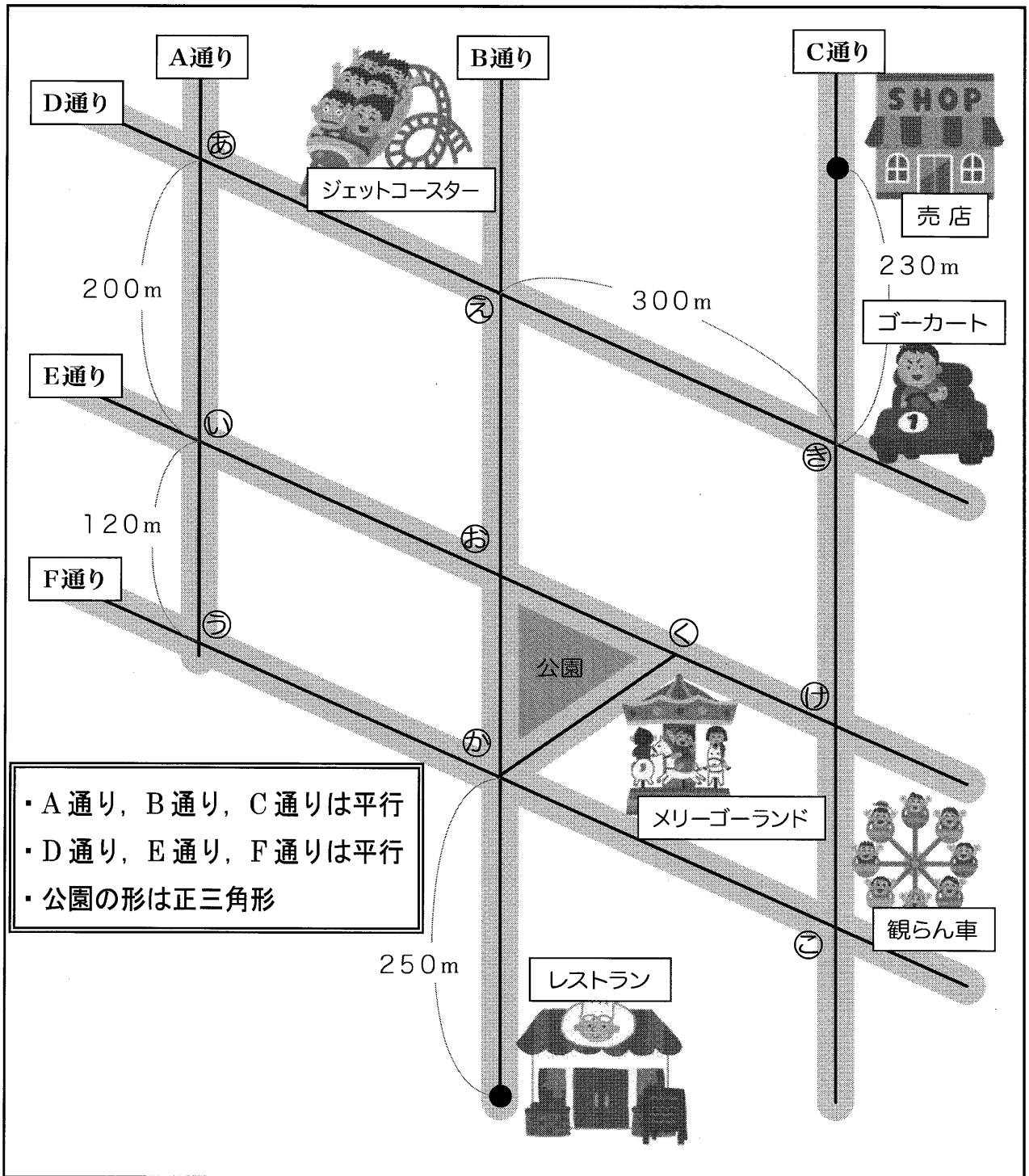
$$360 \times 2 + 360 \div 2 \times 2 = 1080$$

1080円になります。

(1) 上のたろうさんの説明にある $360 \div 2 \times 2$ は、何を求めていますか。

日曜日、たろうくんの家族は、遊園地に来ました。

【遊園地の地図】の前で、レストランから売店まで行く道を考えています。



【遊園地の地図】



妹

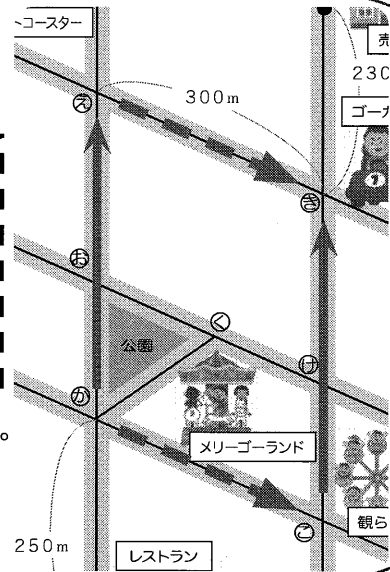
レストランから売店へ行くには、
 観らん車の前を通る道のり【か→こ→き】よりも、
 ジェットコースター前を通る道のり【か→え→き】
 のほうが近いよ。

いや、どちらを通っても道のりは等しいよ。

【か】から【え】までと、【こ】から【き】
 までの道のりは、等しい。

【か】から【こ】までと、【え】から【き】
 までの道のりは、等しい。

だから、どちらを通っても道のりは等しいよ。



たろう

(2) たろうくんの説明の □ □ □ □ のところは、たろうくんが、地図の中に、
 図形を見つけ、その図形の特ちょうから気づきました。

たろうくんが見つけた図形の名前を書きましょう。

また、□ □ □ □ のところで気づいた、その図形の特ちょうを書きましょう。

妹とたろうさんが、話していると、お父さんがレストランから売店までの近道を教
 えてくれました。



お父さん

売店へ行くには、公園の前にあるメリーゴーランドの前
 の道を通ると近いよ。

(3) か から こ までの道のりは何mでしょう。

たろうさんと妹は、売店でおみやげを買います。

2人は、絵はがきを9まい買うことにしました。絵はがき3まいの代金は、189円です。代金は、消費税込みの値段です。

2人は代金の求め方を、それぞれ次のように考えています。



妹

1まいの代金を考えて、
 $189 \div 3 = 63$
9まいの代金は、1まいの代金の9倍だから、
 $63 \times 9 = 567$

答え 567円



たろう

9まいは、3まいの何倍かを考えて、
 $9 \div 3 = 3$
9まいの代金は、3まいの代金の3倍だから、
 $189 \times 3 = 567$

答え 567円

さらに、たろうさんと妹はキャンディーを12本買うことにしました。キャンディー4本の代金は、320円です。代金は、消費税込みの値段です。

- (4) たろうさん、妹のどちらかの考え方を使って、キャンディー12本の代金の求め方を説明しましょう。